

<p>部員募集！ ～ライフサポート部の部員と活動の魅力を紹介～ ライフサポート部</p>	<p>ライフサポート部 活動報告 職場環境を考える</p>	<p>第 80 報</p>
--	---------------------------------------	---------------

ライフサポート部の活動は、「女性の働く環境を見直す」というところから出発しました。振り返ると、当たり前は変化し、使われる言葉をも「ウーマンリブ」「女性の社会参画」、「子育てと仕事の両立」、「ライフワークバランス」、「イクメン」「ワンオペ育児」と男女ともに取り組んでいくべき活動になったと実感できます。これからの活動には、今を支える若い方々の意見やアイデアが必要不可欠と強く感じています。という訳で、今回はライフサポート部の部員より部活動の魅力を紹介しつつ、「部員募集！」がメインテーマです。活動は、年に数回の web 会議と、企画した事業の実施です。新しいアイデアがあればそれも実現に向けて活動します。興味を持っていただけた方はメールでお気軽にご連絡下さい。



メール：lifesupport@pt-kanagawa.or.jp (QR コードを読み込むとメール送信できます) ↑

『部長してます。部員の皆さんの顔を無料スマホアプリで表現しました。ほとんどの年齢は 20～60 歳台までいろいろです。アイデアが浮かべばそれを実現させていくことのできる不思議な空間です。あなたも体験しましょう！』(聖マリアンナ医科大学病院 寺尾)



『理事以外では唯一の男性部員として参加させていただいています。ライフサポート部は、先輩後輩なく、自由な意見を活発に話し合いながら、PT が継続して働き続けられるように活動しています。積極性のある新しい部員をお待ちしています。』(川崎市立多摩病院 西山)

『当部には開設時から参加しています。一人では出来ない調査・研究・学会発表なども行え、他施設や協会の方々とも交流ができ、世界が広がったと感じています。そのおかげか、今は自分らしく生きていこうと思っています。』(鶴見区医師会訪問看護ステーション 萩原)



『ライフサポート部の立ち上げ当初は、一参加者として交流会に参加し、その後一度夫の転勤で離れ、神奈川へ戻った際に復職支援研修を受けたご縁で、2013 年から部員として活動しています。長く県士会で活動されている先輩方の暖かいサポートのお陰で、ライフサポート部への参加が、私の社会復帰に向けたリハビリテーションになりました。』(GoodPosture 杉山)

『担当理事から始めて部員として 10 年以上関わらせて頂いています。自身の経験が少しでも役に立てたらと思っています。部の活動は多岐に渡り、必ず会員のお役に立てる部だと思います。会員の皆様の参加を熱望します。』(タツミ訪問看護ステーション海老名 大槻)



『部員歴 1 年半ほどの新米部員です。私自身、子育て真っ最中で仕事と育児の両立に日々悩んでいますが、ライフサポート部で活動していく中で先輩方から学ぶことがとても多く、また、研修会でも講師・参加者の皆様から様々なヒントをたくさんいただいています。部員の皆様の包容力が半端なく、子育て中でも無理なく参加できる場所はライフサポート部ならではのと思っています。』(横田リハビリセンター 中曽根)

『部員歴 10 年越えです。子育ても介護も経験し、自分の経験を話しつつ、職場の悩みを話しつつ、皆さんのお役に少しでもたてばと頑張ってきました。学会参加なども経験し、多くの友人ができました！新しい仲間を待ってま～す』(ふれあい平塚ホスピタル 大島)



『産前産後・復職支援・コミュニケーション交流会など、各都道府県のライフサポート部から見学に来る程、先進的に取り組んでいる部になります。頼りになる部長を中心に活気があります。理学療法士として交友の輪を広げたい方を部員として募集しています。』(アール・クラ横浜 栗原)

『先輩方に助けていただきながら、メンバーの 1 人として頑張っています。普段の臨床業務とはまた違う、様々な経験を積ませていただいています！』(川崎市立川崎病院 鴨志田)



 Twitter のフォローをお願いします！！

ライフサポート部では、週 2 回部の活動にまつわる内容をつぶやいて、支援活動につながれる人を少しでも増やしたいと思っています。フォロワーが増えればその分、目に留まる可能性も高まります。右記の QR コードからアカウントにつながりますのでフォロワーになってもらえませんか！



Twitter アカウント